

〈施策の目的と効果〉

水先サービスの高度化・基盤強化

より安全で、効率的かつ適確なサービスを安定的に
利用者に提供できる総合的な仕組みの構築

水先人の養成・確保

船舶交通の安全確保

業務運営効率化

水先料金に係る規制緩和

- ・ 上限認可・届出制を導入

資格要件の見直し（等級別免許制の導入）・養成教育の充実強化

- ・ 三段階の等級別免許制
- ・ 水先人養成課程の修了を資格要件化

ベイ水先区とハーバー水先区の統合

- ・ 通し業務が可能に

〈具体的施策〉

〈課題〉

① 全国一律の省令料金

② 日本人船員減少の中、水先人不足を招来

③ 業務運営の効率化の要請